

有害情報を

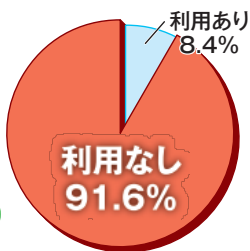
さえぎる

# フィルタリングを設定しましょう!

コミュニティサイトを通じて、性犯罪などの被害に遭った18歳未満の子供の9割以上がフィルタリングを設定していませんでした。

【平成29年におけるSNS等に起因する被害児童の現状と対策について】警察庁

フィルタリングをしていれば被害を防げた可能性が高い!



## フィルタリングの設定方法 (大手携帯電話事業者の場合)

### ■ 新規契約・機種変更等の場合

青少年インターネット環境整備法に基づき、携帯電話事業者には、使用者の年齢を確認することや、フィルタリングの必要性・内容を保護者又は使用する青少年に説明することが義務づけられています。フィルタリングに関する説明を受けたら、その場で設定してもらいましょう。

なお、設定しない場合は、『いしかわ子ども総合条例』に基づき、設定しない理由を記した書面等を提出しなければなりません。

ご利用になるのは18歳未満の方ですね。それではフィルタリングについて、説明いたします。



フィルタリングの設定をお願いします。

### ■ すでにお子さんがスマートフォンを利用している場合

下のQRコードから、携帯電話事業者の「あんしんフィルター」に接続し、手順に沿って設定してください。



あんしんフィルター  
for docomo



あんしんフィルター  
for au



あんしんフィルター  
for SoftBank

上記以外の事業者については、サービス内容などが異なりますので、それぞれの事業者にお問い合わせください。

※フィルタリングの情報は、平成30年11月現在のものです。

フィルタリングは、有害情報やトラブルからお子さんを守ります。  
保護者が責任をもって設定することが大切です。

【発行】平成30年12月 石川県教育委員会事務局生涯学習課 【協力】石川県健康福祉部少子化対策監室・石川県警察本部

中学校3年生の保護者のみなさまへ

# 親子のホットとネット大作戦

～お子さんに、スマートフォンを持たせるその前に～



子供を被害者にも加害者にもしないために  
子供を守る4つの力

危険性を  
知る

子供を  
見る

家庭で  
考える

有害情報を  
さえぎる

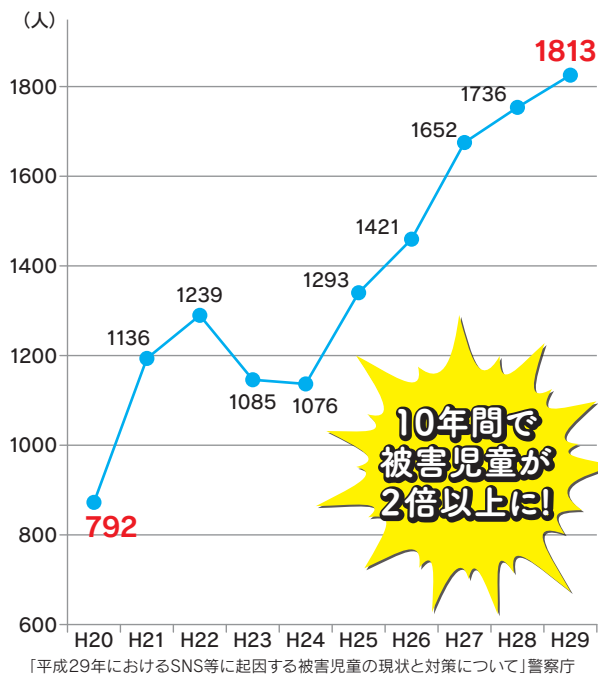
石川県教育委員会

●「親子のホットとネット大作戦パンフレット」は、石川県のホームページでご覧になれます。  
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/syougai/hottonetto/hottonetto.html>

# インターネットに潜む危険性から子供たちを守るのは“親”です。

**危険性を 知る** 知らないうちに犯罪に巻き込まれたり軽い気持ちで始めたことで加害者になったりすることもある

SNS等に起因する事犯の被害児童数の推移



## 個人情報の管理はしっかりと

ネット上に安易に写真の投稿や、書き込みをすると個人が特定されてしまうことがあります。また、出回った情報は、削除が難しく、不特定多数の人に知れ渡り、悪用される場合があります。



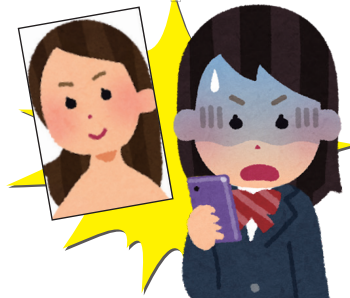
## 誰かを傷つけることもあります

ネット上の書き込みだけでは、相手に気持ちが正確に伝わらず誤解を招き、思わぬトラブルの引き金となる場合があります。また、何気ない言葉が相手を傷つけたり、「いじめ」につながったりすることもあります。



## 自撮りによる被害が増えています

ネットを通じて知り合った人を信用して、自分の裸や下着姿の写真をSNS等で送信してしまい、後日、写真をもとに脅されるといった被害も増えています。



## ながらスマホは危険がいっぱい

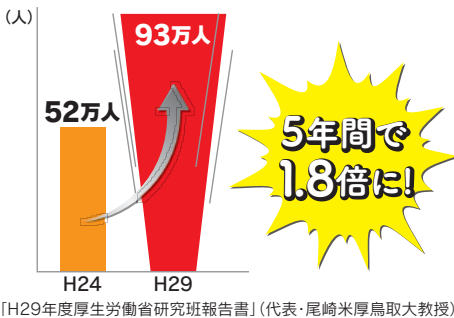
スマホを操作しながら歩く・自転車に乗るなどの「ながらスマホ」は、自分が事故にあったり、他人にケガをさせたりすることもある危険な行為です。自転車で接触し、他人の尊い命を奪ってしまった重大な事故も発生しています。



## 子供を 見る

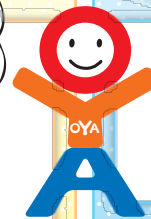
## ストップ! ネット依存

ネット依存が疑われる中高生の数



オンラインゲーム等での、長時間のネット利用は、生活リズムを乱し、ひきこもりやイライラ等、心や体に悪い影響を及ぼしかねません。

WHO(世界保健機関)は、ゲーム障害を疾病として今後認めていく方向です。



## 家庭で 考える

## 親子で話し合みましょう!

- ・スマホの使い方やマナーについて話し合みましょう。
- ・子供と一緒に利用のルールをつくりましょう。
- ・フィルタリングを設定する必要性について話し合みましょう。

石川県では、ネットトラブル防止のため組織した「ネットチェッカーズいしかわ」により、コミュニティサイト(SNS、掲示板、ブログ、プロフ、ツイッター等)を巡視していますが、一番身近な保護者が子供を見守り、使い方について話し合うことがとても大切です。

